

## ～ 患者さんの声 ～

ドクターと ナイチンゲールの 結末は 天下に誇れる 治療と施し

病窓の 一枚硝子は 空ばかり 医師の足音 我に来しかや  
(絶対安静の時に見る物 天井と空)

長かりし 点滴針抜け 腕軽く 前進あるや 心焦らず

振り向けば 季節変わった 外の色 裸木は葉を付け 木蔭に人あり

退屈を 慰む会話 嗜好品 間食ペケが 喰べて気を揉む

顔ゆがめ リハビリ指導 ありてこそ 体躯(カラダ)目覚めて 大地に立てり

他人でも 同じ釜飯 喰べた仲 病(ヤマイ)癒えての 退院祝寂(退院の方へ)

初めは貴女も私も見てました 狭い病室 四人部屋  
外は風あり太陽あり匂ひもある なのに私達カーテンの中 息詰まりそう  
皆みんな病気なんだ 苦しいんだ でもネ 誰かが話すと 病気が沈むヨ  
沈んだ病気は薬の餌があるから大丈夫 朝の気分は 昼寝は済んだか  
夜のとばりが近づく頃「今夜の御飯何でしょう。」同じ釜飯喰べるけど  
ちょっとだけ違ふ おかずの色々 たわいもない会話だけど みんな笑ったよ  
それから 四人部屋 カーテン開けて はじけて笑ふ  
病気も静かに抜け出て行きそう

平成24年7月4日  
(坂 英子さん)

## ～～ 編集後記 ～～

今回のフィリア・レターでは入院されている患者さんに服薬指導などのサービスを提供させて頂くために、院外処方を推進していることをご説明させていただきました。今年4月より本格的に始まったばかりなので、皆さんの声をお聞かせください。皆さんのお声にどのように応えるかということが、私たち職員の勉強につながります。

今後ともよろしくお願いいたします。

(H.I)

### 当院の理念

皆さんとの出会いを大切にし、苦しみを分かち合い、健康で潤いある生活を送れるよう職員一同努めます。

### 当院の基本方針

- ・ 医療の質の向上と安全管理の徹底
- ・ 生命の尊厳の尊重と患者さん中心の医療
- ・ 人間性豊かな医療人の育成と倫理的医療の遂行
- ・ 地域社会との密な連携と信頼される病院の構築
- ・ 災害・救急医療への積極的な貢献と勤労者に相応しい高度医療の提供